

## 河村 大成さん 中国学科4年生

留学先機関名：台湾／国立台湾大学 語文センター

留学期間：2021年9月～2022年3月

留学先機関名：台湾／国立台湾師範大学 国語教学センター

留学期間：2022年3月～2022年8月



台湾大学のクラスメイトと台北市内観光

中国語を学習するために、台湾の大学2校に語学留学をしました。2021年は水際対策で厳しい入国制限がありましたが、台湾政府の語学留学生向け奨学金「華語文奨学金」に合格し、特別に入国許可をいただくことができました。初めは台湾大学で学び、その後カリキュラムが豊富な師範大学に転校しました。留学中、交友関係を広げていく中で、様々な地域や年代の台湾人と交流することができ、1年という短い期間ながらもディープな台湾を知ることができました。

### 留学先の大学のよいところ

〈台湾大学〉最高学府の語学センターだけに、授業やテストが厳しいです。1クラス7人以下の少人数クラスで、先生との距離が近く、熱心に教えていただけました。

〈師範大学〉台湾最大規模の語学センターです。1クラス10人以下の少人数クラスです。開講されている授業の種類が多く、自分の中国語レベルや必要性に応じてクラスを選択できます。映画鑑賞、台湾語、料理教室など中国語以外の授業も開講されており、楽しく台湾の文化に触れることができます。

### 留学先を選んだ理由は？

もともと台湾の国際関係や地域研究に興味があったので、今後のことも考えて、中国ではなく台湾を語学留学先を選びました。現在、神戸市外大には台湾に交換留学協定校がなく、残念ながら交換留学はできないので、「認定留学」という単位互換可能な留学制度を利用しました。

### 留学期間の環境は？

台北には至る所に日系の店舗や日本の商品があるので、日本人でもほぼ違和感なく生活することができます。台湾大学や師範大学周辺にはご飯屋さんがたくさんあって、食べる物に困ることもありませんでした。ただ、物価が安いと聞いていたのですが、円安の関係で物価の安さを感じる機会はほぼありませんでした。

### 一番の思い出は？

台湾大学のサークル「台湾日本学生交流会」での活動です。日本と台湾の文化や習慣の差異を討論する真面目な活動から、船に乗ってクジラやイルカを見に行く旅行まで、1年間で色々なことを経験させてもらえました。



グループ発表のミーティングの様子



船から見たイルカ



台日学生交流会の花蓮旅行



台湾グルメの代表格「ルーロー飯」です。私の好物です。台湾人にレシピを教わって自分で作るようになりました。

### 成長を実感できたのはどんな時？

シェアハウスの大家さんと馬が合わず途中で引越すことにしたのですが、退居の際、理不尽な理由で敷金を返却しないと言われたので、中国語で大口論をしました。あまりにも壮絶な戦いだったのでトラウマになってしまいましたが、母語でない言語で喧嘩できるようになって、自分の成長具合を確認できました。



宜蘭で中華民国初期の衣装を体験しました。



台湾はお茶の種類が豊富で、よくお茶を飲みに行っていました。一番好きな台湾茶は、まろやかな味わいが特徴の金萱茶です。

### 今後の計画は？

2022年9月から神戸市外大を休学し、台湾師範大学の東アジア学科に短期留学をします。東アジアの国際関係、安全保障について学ぶ予定です。卒業後は台湾と関わる仕事に就きたいと考えています。

### 【台湾師範大学国語教学センター在籍時の時間割】

8:10-10:00	上級中国語	上級中国語	上級中国語	上級中国語	上級中国語
10:20-12:10	自習	自習	自習	自習	自習
12:10-14:20		中華料理教室	法律中国語		
14:20-16:10	実用台湾語				



# 留学体験談



台南普濟殿のランタン祭り



宜蘭国立伝統芸術中心のレトロな街並みです。路面が雨で反射して、とても綺麗でした。

## 国際交流センターからのお知らせ

### 行事予定

● 8月30日(火曜)～9月2日(金曜)  
TOEFL iBT対策講座

● 10月10日(月曜)～10月14日(金曜)  
2023年派遣 交換留学募集期間

● 10月31日(月曜)～11月4日(金曜)  
2023年派遣 荻野スカラシップ募集期間

● 11月7日(月曜)～11月11日(金曜)  
2023年派遣 認定留学募集期間